読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしています。

井戸端 市民通信

月刊

読者の伝言板

＝敬称略＝

●五月二十四日号の旧チンパンジー舎の表紙はユーモアがあって良いですね。思わずニッコリしちゃいました。普段は、興味を示さない我が家の子どもたちが、表紙の写真を見つめて、「エッ？　エッ？」と首をかしげていたのには大笑い。これからも楽しい話題で和ませてください（近藤育子　42歳・寺内）

●表紙に載っていた旧チンパンジー舎に、子どもといっしょに入ってきました。いつもと反対に見られる立場になり、ちょっと変な感じでした（堀井祐子　34歳・仁井田）

●先日、小学一年生の息子を連れて秋田経済法科大学近くの河川公園へ行ったときのこと。高校生くらいの男の子たちがスケートボードの練習をしていました。そばで私たちは野球をしていたのですが、息子が打つと、競ってボールを追いかけては、楽しそうに拾ってくれました。帰り際「ありがとう！」と声をかけ、秋田市はまだまだ健全だなぁ…としみじみうれしく感じました（深谷優香　28歳・桜）

●絵本が大好きな二歳九か月の娘は、新屋図書館で行われている「お話しの会」をとても楽しみにしています。図書館で借りてきた絵本を、寝る前に必ず読んでうれしそうにしています（佐々木ミナ子　32歳・新屋）

●秋田市が誇る広小路の堀は、工事の作業準備で台無しの現状。遠来のものに、来る国体開催時には、素晴らしい秋田市に変容するのでぜひ来秋を、とアピールしています（金重男　69歳・手形）

●一年中で一番いい季節の到来です。山の緑、家々の木々の緑、少し車で外を走れば、田植えの終わった田園風景、山なみの新緑、大好きです。天気の良い日は、道路端の蕗をつみ、山すそのワラビを採ってきては秋田の自然を楽しんでいます（赤津テイ　68歳・泉）

●衣替えの季節になり、ブレザーを脱いでワイシャツ姿

地域の話題おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。
☎(866)2034 FAX(866)2287

聖霊短大生が高清水児童センターでボランティア

おねえさん、一緒にあそぼー！

５月30日、聖霊短期大学音楽科の１年生５人が、高清水児童センターでボランティア活動を行いました。これは、子どもたちとの遊びを通じた体験学習として、今年度から音楽科の授業に取り入れたもので、年に８回開かれます。

放課後集まった元気いっぱいの小学生たちにたじたじの短大生でしたが、子どもたちに「おねえちゃん、あそぼ！」と手を引かれ、あっという間に、おにごっこやお絵かきの輪の中に。

短大の細谷カホル先生は、「学校が近いのに交流がないのは寂しいと思ったのがきっかけです。授業の一つとして、子どもたちからたくさんのことを学んでほしい」と期待します。

遊びの天才の子どもたちに囲まれ、授業が終わるころには学生のみなさんもいきいきとした子どもの表情にもどっていました。

おねえさんを独り占め！